

「情報通信エンジニア優良団体」を受賞！



情報通信エンジニアリング協会

情報通信エンジニア資格は、工事担任者のスキルと地位の向上を目的として平成17年12月に創設された（一財）日本データ通信協会による認定資格です。「情報通信エンジニア資格の取得に積極的に取り組んでいる団体を表彰し、その結果をPRすることにより、情報通信エンジニア資格の認知度および社会的地位の向上を図ることを目的として、日本データ通信協会の諮問委員会である工事担任者スキルアップガイドライン委員会（委員長 小宮 一三 神奈川工科大学学長）が、平成21年度より表彰しております。

◎平成30年度表彰概要

工事担任者スキルアップガイドライン委員会は、平成30年度の優良団体として、選出した企業の5団体に対して表彰を行いました。情報通信エンジニアの有効期限は1年間のため、団体の資格者数は毎年変動します。現在の資格者は、1年以内に更新研修を修了した方となり、協会会員会社としては、企業の部で株式会社TOSYSが2位となりました。株式会社TOSYSは、9

年連続の「優良団体表彰」の受賞となります。

本資格取得に向けて、各会社では人材の育成に努めておられる中で、情報通信エンジニア資格取得に支援を行い、工事担任者規則の努力義務規定の遵守と継続的な知識と技術等のスキルアップの修得にご尽力をいただいております。

◎企業の部表彰

順位	企業の部表彰（官公庁除く）	資格者数	支援内容
1	扶桑電通株式会社（本社：東京）	60名	・申請料、更新料ともに全額会社負担 ・資格取得を奨励・推進
2	株式会社 TOSYS（本社：長野）	36名	
3	株式会社 ベータテック（本社：名古屋）	27名	
4	大和電設工業株式会社（本社：京都）	25名	
5	大和電建株式会社	21名	

・情報通信エンジニア資格保有団体ランキングは、（一財）日本データ通信協会のホームページで9月と3月に集計し、公開中。
<https://www.dekyo.or.jp/engineer/contents/ranking.html>

情報通信エンジニア優良団体表彰を受賞して

株式会社TOSYS NTT事業推進本部
品質工法部 部長 岩野 道隆

今年度も「情報通信エンジニア優良団体表彰」を賜り、誠にありがとうございます。

近年では情報通信の進歩は速く、無線ネットワークとクラウド型サービスの普及とともに今後はパソコンやスマートフォンといった従来のICT端末だけでなくさまざまなモノがインターネットに接続され、身近な生活と企業活動に対する影響力は一層大きくなってまいります。

こうした情報通信環境の変革に適応すべく、情報通信分野で工事に関わる担当者は工事担任者資格の取得が必須であることから、そこに携わる技術者のステータスが上がるような仕組み作りを考え、推奨を継続しております。

今後も資格取得が最終目的ではなく、工事担任者スキルアップガイドラインの努力義務規定を踏まえて、ワンストップでお客様のご要望に対応できる技術者のスタートとして、情報通信エンジニア教育に努めて参ります。



中央 小川代表取締役社長
左 品質工法部 池田氏 右 品質工法部 岩野部長